

# 「どうなる？埼玉の特別支援教育！」

コーディネーターが指名され校内支援体制は1年経ってどうなったか？

～特別支援教育が地域で根付くために必要なものとは～

- \*\*\*\*\*
1. 日 時：平成18年4月15日（土）10：30～16：30（10：00より受付）
  2. 場 所：「クラッセ川越」6F 川越駅東口多目的ホール  
川越市菅原町23-10 川越駅東口より徒歩3分 TEL049-228-7723
  3. 主 旨： 埼玉県特別支援教育の本格的スタートにあたり、LD、AD/HD、自閉症、軽度知的障害等の発達障害のある子どもたちへの教育的支援のために地域に根ざした支援体制はどうあるべきかをパネルディスカッションを通じて参加者全員が共通認識の上で考えていくことにより、地域や学校との連携を深めることを狙いとして実施する。

## 4. 内 容：

### ○ 講 演 「埼玉県における特別支援教育への取り組みについて」

～平成18年度に埼玉県が目指すところ～

◇ 講 師 埼玉県特別支援教育課 ご担当者

### ○ シンポジウム 「埼玉の特別支援教育はどうなる？現場は今？」

～特別支援教育が地域で根付くために必要なものとは～

◇ コーディネーター：市毛 研一郎氏（ぶどう社 社長）

◇ コメンテーター：金子 健氏（明治学院大学 心理学部 学部長、平成15年度埼玉県特別支援教育振興協議会副座長）

◇ パネリスト：

筑波大学特別支援教育研究センター 瀬戸口 裕二氏

所沢市教育委員会 健やか輝き支援室支援委員 阿部 利彦氏

西埼玉LD研究会 会長 小関京子氏

地域の養護学校校長

地域の小中学校特殊学級担任

地域の小中学校特別支援教育コーディネーター

地域の養護学校特別支援教育コーディネーター

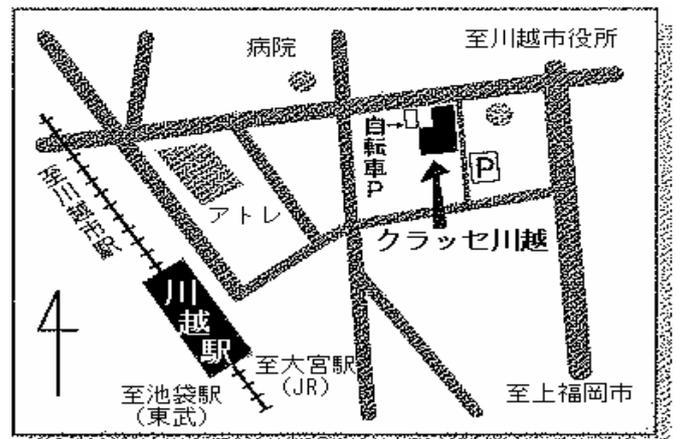
地域の通級指導教室教員

保護者：溝井啓子/NPO法人チューリップ元気の会理事長 など

## 5. スケジュール

(1) 開 会、主催者あいさつ	10:30
(2) 特別講演(講演60分、質疑10分)	10:40～11:50
(休憩)	
(3) 午後の部開会、コーディネーター説明	13:00
パネラー登場	13:15～13:30
(4) 第1部 パネルディスカッション(90分)	13:30～15:00
～それぞれの立場から～	
(休憩)	
(5) 第2部 会場からの声に応じて(60分)	15:15～16:15
(6) 諸連絡、主催者お礼	16:15～16:20
(7) 閉 会、後片付け	16:20～16:30

## 〔会場地図〕



6. 対象 保護者、教員他学校関係者、その他関心のある方 定員 150 名  
なお、定員になり次第締め切らせていただきます。
7. 参加費 2,000円（保育・教育関係者1,000円）
8. 主催 NPO法人チューリップ元気の会
9. 後援 埼玉県教育委員会、川越市、川越市教育委員会、  
日本発達障害ネットワーク（JDD-Net）
10. 協力団体 NPO法人えじそんくらぶ、埼玉親の会 妻、フレンズ（狭山）、  
よつばくらぶ（所沢）、朝霞手をつなぐ育成会、たけのこ（草加）
11. 参加申込&問合せ先 チューリップ元気の会特別支援教育フォーラム係  
〒350-1137 川越市砂新田92 サポートハウス「チューリップ元気の家」  
電話&FAX：049-246-2050  
E-mail：tulipgenki@yahoo.co.jp  
HP：http://tulip.main.jp/

※ 必要事項を記入の上、FAX または e-mail にてお申し込み下さい。

以上

\*\*\* 参加申込書 \*\*\*

開催日：4月15日

「LD、AD/HD、高機能自閉症などの発達障害のある子どもたちへのサポートPart3」

「どうなる？埼玉の特別支援教育！」  
～特別支援教育が地域で根付くために必要なものとは～

氏 名 \_\_\_\_\_

所 属 \_\_\_\_\_

保育関係者 教員・教育関係者 保護者 福祉関係職員 行政関係 学生 一般 その他

\* 上記の該当するものに○を付けて下さい。

お住まい \_\_\_\_\_ 都・県 \_\_\_\_\_ 市・区・町・村 \_\_\_\_\_

連絡先 TEL \_\_\_\_\_

E-mail： \_\_\_\_\_

- 各項目をご記入の上、切り取らずにそのままFAXしてください。
- 申し込みを取り消す場合は、必ず連絡をお願いします。
- 記載いただいた個人情報は、参加確認以外には利用いたしません。

